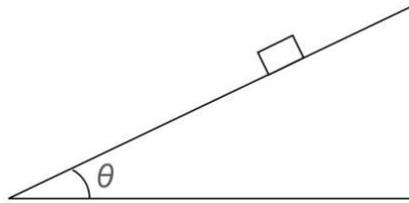


○ 斜面上の物体の運動

角度  $\theta$  のなめらかな斜面の上に、質量  $m$  の物体を置くと、斜面上を加速しながらすべっていきます。この加速度について考えてみましょう（力の分解の復習）。



斜面方向は力が残っているので、( ) より ( ) ①

斜面垂直方向には動かないため、( ) より ( ) ②

①より

$$a = ( )$$

考えてみよう  $\sin$  のグラフは図1のようになる。そのため角度が大きくなるほど  $a$  の値は ( ) なる。また  $\theta = 0^\circ$  のとき  $a = ( )$ 、 $\theta = 90^\circ$  のとき  $a = ( )$  となる。

